

「押切下町町内会の皆さんと町長との語る会」記録 (R6.9.15) 参加者 22人

No.	質問事項等	答弁等	対応課等	各課の補足回答
1	赤川の洪水について 赤川「新川」にはブロックが積まれているが、可動堰（最上川さみだれ大堰）のようにできないか。 川幅を広げて流量を多くするのはよいが、底が上げ底になっているので、底を下げることを国に要望できないか。	〔回答者：町長〕 赤川新川のブロックは、「床止め（とこどめ）」と言って流量を調整しています。月山ダムが出来た事で流量の調整が可能になっているので、床止めを減らす水害対策については、国に話をしていきます。（国でも検討しています。）	建設環境課 環境整備係	（左記回答のとおり）
2	アメシロの件 ものすごい量で、老人では消毒できない。ヘリコプターなどで消毒してもらった方がよい。 また、川原の藪が発生源になっているのではないか。木を伐採してもらえないか。 要望が来ればやるのではなく、老人も多いので、要望が来る以前（問題が小さいうち）に動くべきだ。	〔回答者：町長〕 町では、全町内会にアメシロ消毒を依頼しているが、町内会の都合でやるところとやらないところがある状況です。 国では、河川敷の木を伐採しているが、生態系の保全の観点などから、全て伐採するという事は難しい状況です。	建設環境課 環境整備係	（左記回答のとおり）
3	小学校の件 小学校を統合して一つにした方がよい。 （閉鎖した校舎はテナント利用してはどうか）	〔回答者：町長〕 これから検討していかなければいけない課題と捉えています。	教育委員会 学校教育係	少子化に伴う児童・生徒の減少が懸念される中、本町の小学校の統合を含めた将来のあり方については、検討すべき時期にきていると考えています。貴重なご意見として承ります。
4	三川町の人口動態について、流出と流入、年間の概数はどれくらいか。 また、どういう理由でどういう年代が多いのか。 なぜ三川町を選んでいるのか。	〔回答者：町長〕 亡くなる方が年間約120人、生まれる子どもの数が約50人。 転入転出は、ほぼ同数で、事業所等での人事異動による影響が大きいようです。	町民課 住民係	令和5年度の数値は次のとおりです。 死亡：106人 出生：47人 転入：155人 転出：189人
5	テオトルタウンについて 町外の人が入って来ているのか、町内の人が動いているのか。	〔回答者：企画調整課長〕 37区画中31区画が売れており、町外からが半分近くあり、町内の異動も多いようです。 ※ただし、宅建業者に販売した部分もあるので、明確な数値は把握できていません。	企画調整課 開発係	（左記回答のとおり）

No.	質問事項等	答弁等	対応課等	各課の補足回答
6	道路のパトロールをやっていると思うが、凹凸により事故が心配されるか所がある。 具体的には、町野建設の資材置場（付近）に横断的に凹凸があり、修繕して欲しい。	〔回答者：町長〕 （要望箇所については担当課へつないで対応します） 町では、道路のパトロールを実施の上、破損箇所の修繕を行っています。皆さんからも情報提供をお願いします。	建設環境課 建設係	状況は確認しております。町内の道路のうち、危険性・緊急性の高い箇所から修繕を行ってまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。
7	騒音について 資材置場でバックホウを年中使用しており、騒音が発生している。なんとかならないか。	〔回答者：町長〕 行政による事業所への指導が可能ですので、町内会の皆さんが騒音や振動でお困りであれば、町へ情報を寄せていただきたいです。	建設環境課 環境整備係	（左記回答のとおり）
8	西堰について 古い堰の壁面が崩れたり、法面等から土砂が流入したりしている。できるだけ早期の改修をお願いしたい。	〔回答者：町長〕 工事費用が大きく、思うように進まない部分もありますが、着実に実施していきますので、ご理解をお願いします。	建設環境課 建設係	（左記回答のとおり）
9	消防団について 全体の定員が少なくなっていると思うが、子育て世代などに、消防団への加入をお願いできないか。	〔回答者：町長〕 町では、消防団員の定数が300人、現状は270人程度で、団員になってくれる方が少ない状況です。国でも消防団員の確保に向けてさまざまな対策を行っています。 団員を増やすことができない場合は、班の再編成なども検討が必要です。また、負担の少ない活動になるよう内部の調整も必要で、団員の皆さんからも意見を出していただきたいです。	総務課 危機管理係	町の消防団員定数300人に対して、現状は230人程度の団員数です。 人口減少、また、自己を優先する社会の風潮もあり、消防団を中心に勧誘しているものの、団員確保は非常に苦労しているのが現状です。 消防団活動の見直しも行いながら、負担の少ない団活動となるよう努めてまいります。